

2014 年度版



エコスクール

はじめてみよう！



エコスクール てびき



質問があればいつでも連絡してね

FEE Japan エコスクール事務局

TEL 03-5212-1528 FAX 03-5212-1533

東京都千代田区富士見 2-14-38-312

info@feejapan.org

はじめに

エコスクールってなあに？

学校をもっとよくするために、仲間といっしょに知恵を出し合い、自分たちの力で、学校や自分たちの身の回りの環境を、より良くしていくプログラムだよ。

うまく学校や自分たちのまわりの環境がよくなったら「グリーンフラッグ」がおくられるんだ。

みんなの学校に「グリーンフラッグ」の旗をあげよう！

世界 52 カ国のエコスクールの仲間たちとはじめよう！



もくじ

はじめに エコスクールってなあに？

ステップ① エコスクール委員会を作ろう

ステップ② かだい 課題をさがそう 学校の問題点ってなんだろう？

ステップ③ 計画表をつかって、いざ活動！

ステップ④ うまくいっているかな？ 活動を振り返ろう

ステップ⑤ 学校の授業でも学ぼう

ステップ⑥ みんなに知ってもらおう！ 参加してもらおう！

ステップ⑦ 今までの取り組みを表現しよう！

グリーンフラッグしんさ審査に挑戦しよう！

グリーンフラッグ審査会 今までの取り組みを発表しよう

他のエコスクールではどんな活動をしているのかな

ステップ1

エコスクール委員会を作ろう

まずは、仲間といっしょにエコスクール委員会を作ろう

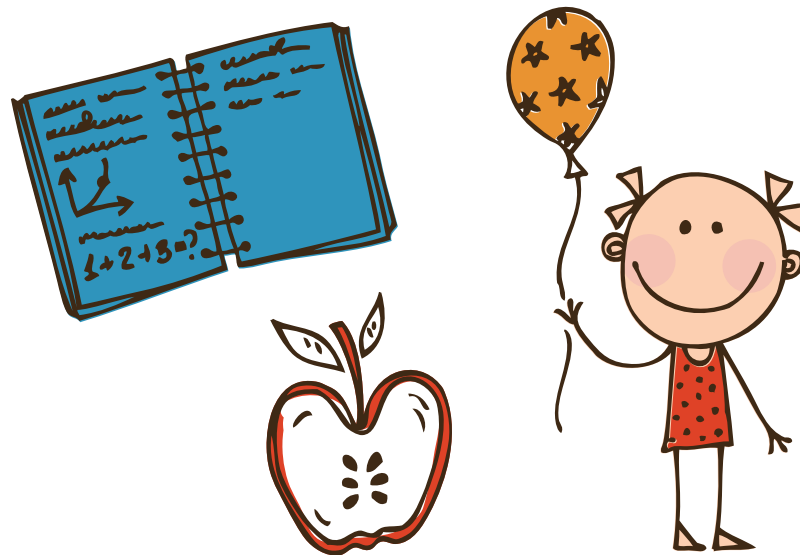
エコスクールは、学校をより良くするために児童全員で取り組むものだよ。まずは中心になって活動するメンバーを決めよう。

児童会のメンバーや、今ある委員会の中で決めてもいいね。

活動のための話し合い（エコスクール委員会会議^{かいぎ}）は、日時を決めて計画的に続けていこう。



わたしたちは
エコスクール委員会メンバー！



- ★ 活動は、児童だけじゃなく、先生や地域の人にも協力してもらえると、より大きな結果を出せるよ。そのためにもエコスクール委員会には、色々な学年、先生や地域の人にも入ってもらおう。
- ★ エコスクール委員会会議^{かいぎ}で話し合った内容や、決まったことは児童全員に知らせてね。
- ★ 一冊のノートを用意して、何をしたか、記録をのこしていこう。これは、とても大切だよ。ステップが進むと、きっとみんなの力になってくれるよ。
- ★ こまった時は学校の先生に相談^{そうざん}してみよう。

ステップ2

^か ^{だい}
課題をさがそう。
学校の問題点ってなんだろう？

^{かだい} ^{かんきょう}
エコスクールの課題は、節電やゴミ問題などの環境問題だけではないよ。みんなの身のまわりのこと、学校生活、友だち、通学路、地域でのことなど、身近なことすべてについて、考えてみよう。

たとえば...

最近、あいさつをする友だちが少ないなあ。

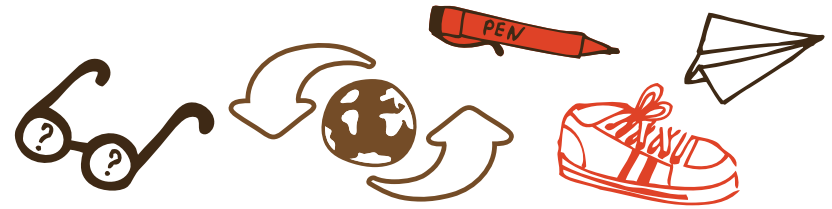
学校の通学路で、あぶないところがあるよ

給食の食べ残しは、一体どうなるんだろう？減らせないかな？

^か
学校の木が枯れそうだ！
花だんの花も少ないな

朝ごはんを食べないで学校にきている子が多いみたい

などなど、みんながいつも思っている意見が出せるようにしよう。



エコスクール委員会の意見だけでなく、学級会で意見を出してもらったり、全校の児童にアンケートをとったりして、みんなの意見をまとめてみたらどうだろう。

意見が集まったら、エコスクール委員会でどの課題かだいに取り組むかを決めよう。なるべくかんたんなものからはじめるといいよ。

次に、この問題を解決するための目標を決めよう。まずは、大きな目標。たとえば、「最近あいさつをする友だちが少ないなあ」という問題は、「元気にあいさつできる学校にしよう！」と、大きな目標を立てる。

さあ、計画表を作ろう！



ステップ3

計画表をつかって、 いざ活動開始!

ここでは、「元気にあいさつできる学校にしよう!」
という目標を立てた学校を例にしてみたよ。

大きな目標をクリアするためには、取り組みやすい
小さな目標をいっぱい作るといいよ!

目標によって、計画は変わってくるから、
同じじゃなくてもいいんだよ。
そして、学校の児童全員に計画を知ってもらおう。
どうやったら児童全員が関われるようになるか、
考えてみてね。



計画表の例だよ

大目標 元気にあいさつができる学校にしよう!



目標	いつ	だれが	何をやる
アンケートをとる どのくらいの人が いつもあいさつを しているか調べる	6月まで	学級委員	学級会でアンケート をとる
アンケートの意見 から、毎朝あいさ つ運動をする	6月7日から 毎週月曜の 朝	エコスクール 委員 各学年3名	みんなで積極的に あいさつをしようと 声かけ
地域の人に知って もらう	9月		ポスターを作って学 校に掲示する
あいさつ運動がど の位できているか 調べる	11月	エコスクール 委員	全校アンケート
あいさつ運動を もり上げる	12月	エコスクール 委員	アンケートの結果か ら、元気にあいさつ できている人へ「あ いさつ大賞」を贈る
今までの取組み を全校集会で発表 する	1月	エコスクール 委員	あいさつ運動をして きて、よかったこと、 大変だったことなど、 色々な意見と感想を まとめる
エココード 「Eco-code」発表会	2月	全校児童	今までの取組みを 標語や、絵、歌など で表す

ステップ4

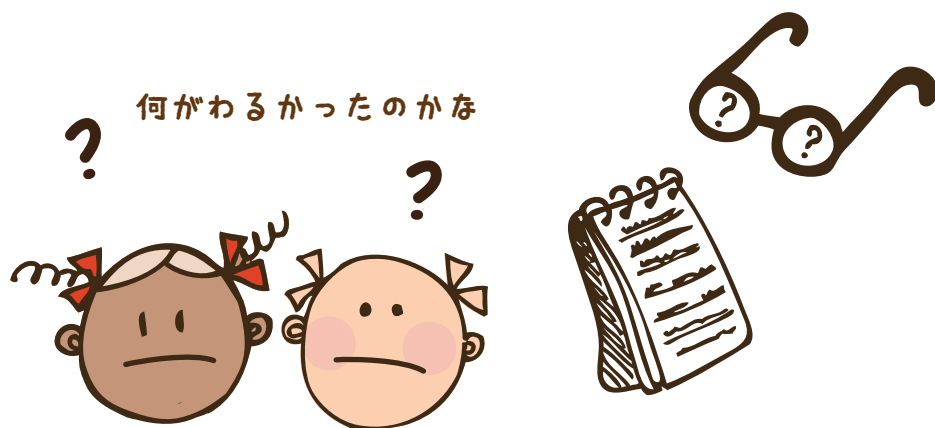
うまくいっているかな？
活動をふりかえろう！

せっかく立てた計画表も、決められたとおりに進まないことがあるよね。

なぜ、出来なかったのか、出来なかった計画はどうするのか？

エコスクール委員会で話し合おう。

話し合った結果は、学校の人にも知らせて、すぐに目標に取り組もうね。



計画が予定通りに進んでいないときは計画表を直してみよう。

計画を見直しながら、大きな目標に向かって、またがんばろう。



ステップ5

学校の授業でも学ぼう

せっかくだから、授業の中でも
みんなの課題^{かだい}について、取り入れてもらおう。

先生や校長先生にたのんでみよう。
いろんな授業で取り入れることができるかも！

学校行事や、郊外学習、総合的な学習の時間にも
取り入れることが出来ないか、先生に聞いてみよう。



たとえば社会

世界の国のあいさつのしかた



たとえば道徳

あいさつしてうれしかったこと、いやだったこと



たとえば理科

虫や動物にもあいさつってあるのかな？
それはどんな役割をしているのかな？



あいさつひとつでも、色んなことを学べるね！

ステップ6

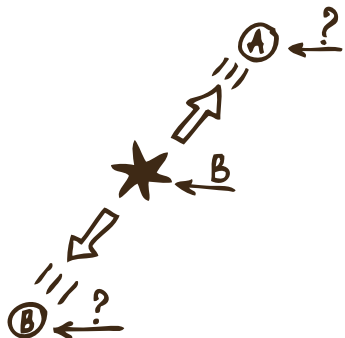
みんなに知ってもらおう
参加してもらおう

学校での取り組みは、うまくいっているかな？
エコスクール委員会の人たちだけでなく、学校の
児童全員が知っているかな？
参加できるように工夫しているかな？
学校全体で、取り組めるようになったら、学校の外
にも目を向けてみよう。

まずは、お父さんやお母さんに、自分たちの活動に
ついて説明してみよう



a bright idea



なるべく多くの人たちに知ってもらいたいから、
学校の掲示^{けいじばん}板を利用して、自分たちの取り組みを
しょうかいするのは、どうだろう？
学校に来た人たちにも読んでもらおう。

学校のホームページはどうだろう？
ホームページに出してもらえるよう、
先生にたのんでみてはどうだろう。

地域の人に知ってもらえる方法は、他にどんなもの
があるかな？
みんなで、意見を出しあってみよう。

ステップ7

今までの取り組みを表現しよう

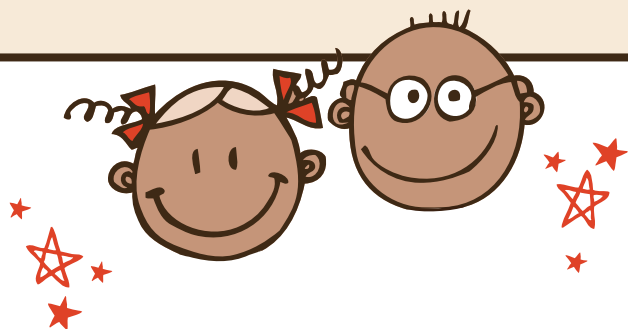
長い間、取り組んできたみんなの活動もゴールが見えてきたね。

今まで、一つずつ行ってきた活動を振り返って、「Eco-Code」で表現しよう。

「Eco-Code」といっても、むずかしく考えなくてもいいんだよ。

「Eco-Code」は今までの取り組みを、標語や詩、絵などにして表すことだよ。もちろん歌や劇にしてもいいね。

「Eco-Code」はエコスクール委員会だけでなく、児童全員の意見も集めて決められるといいね。



Eco-Code の例だよ

あいさつをテーマに標語を作ったり、あいさつのキャラクターを作ったり、「あいさつをするとこんなに気持ちいい！」っていう歌をみんなで作って歌ってもいいよね。

みんなで決めた「Eco-Code」は、児童全員に知ってもらおう。発表会などを行って、地域の人にも知ってもらおうのもいいよね。



グリーンフラッグ審査に挑戦しよう

エコスクールに登録して、ステップ1～7まで取り組むことが出来たら、グリーンフラッグをもらうための審査を受けることができるよ。グリーンフラッグ審査を受けるかどうか、エコスクール委員会で話し合ってみよう。

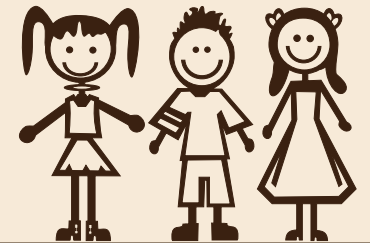
グリーンフラッグ審査に挑戦しよう決めたら、みんなでがんばってきたエコスクール活動をステップにそってまとめよう。まとめる用紙(申請書)は先生かエコスクール事務局からもらってね。



「まとめ」ができたなら、エコスクール事務局に郵送して、グリーンフラッグ審査の日を決めよう。

審査の時間は、1時間から1時間半くらい必要なので、先生と相談して連絡してね。

みんなが発表する場所、審査員の座る場所など、グリーンフラッグ審査会の会場をどのようにするのかも、エコスクール委員会で話し合ってみよう。



ドキドキの

グリーンフラッグ審査会

今までの取り組みを自信を持って発表しよう

グリーンフラッグ審査会ではこんなことをするよ！

審査会までに用意するもの

- ★ 今までの活動の様子分かるもの（計画表、エコスクール登録用紙、グリーンフラッグ申請書など）
- ★ 活動に合わせて作ったもの（学校新聞、ポスターなど）
- ★ 話し合ったことや、行ってきたことをまとめたノート
- ★ Eco-Code エココード どうやって発表するかも決めてね

エコスクール委員会のメンバーによる取り組みの紹介

- ★ ステップ1～7に沿ってどんな取り組みをしたかを、審査員へ紹介しよう。

みんなで行った事を、自分の言葉で発表することが大切だよ



審査員による質問

- ★ みんなのまとめと発表を聞いて、みんなが何を考えて、どんな事をしてきたかを質問します。

グリーンフラッグ審査会には、いっしょに取り組んできた児童・委員会・地域の人や先生にもなるべく参加してもらおう。



準備も発表もみんなが主役だよ。不安なことや分からないことがあったら、先生に相談したり、エコスクール事務局に連絡をしてアドバイスをもらおうね。

そしてついに!!



みんなの学校に
「グリーンフラッグ」の旗があがったよ!



学校にグリーンフラッグの旗をあげ続けるためには、
7つのステップを続けることが必要だよ。
今まで行ってきたことをしっかり次につなげよう!



最後に

エコスクールプログラムは、学校にいる

みんなが主役だよ。

ひとりひとり**考えて、行動**することが、
一番、大事だよ。

他のエコスクールでは
どんな活動をしているのかな

兵庫県加西市 西在田小学校

「かがやけ若井川～川でつなごうひと・こころ」を全校児童の目標にし、若井川を自然豊かで、地域の人が集まる川にすることを目指しました。



みんなの思いが描かれた
「理想の若井川」



神奈川県藤沢市 湘南学園小学校

エコスクール委員が聞き取り調査を行った結果、緑や生き物がすく少ないと言う意見が多く寄せられ、みんなが生き物や自然に親しむことのできるビオトープ「学びのもり森」づくりに取り組みました。活動には1年生から6年生の児童が参加しました。エココードには、みんなのきも気持ちを込めた「学びの森の歌」を作りました。

ラッシュブルックナショナルスクール (アイルランド)

「グローバルシチズンシップ (地球市民)」というテーマにと取り組んでいます。自分たちがごみを減らし、使用するエネルギーや水、交通量を減らすことで、世界中の人々の暮らしや環境をより良いものにできるということを学んでいます。



ディーン トゥーン小学校 (オランダ)



ゴミと廃棄物のテーマに取り組んでいます。紙やプラスチック、植物などのゴミを分別しています。教室ごとにゴミ箱を設置し、6年生から8年生の児童に対して分別などについて教える“プラスチックパワー教室 (Plastic Power Classes)”を開催しています。